

るるる



今号の表紙

寿幸苑 2階

PICK UP

- 1 キャリア入職組に聞く仕事の話。
- 2 わたしの押し麺（おしめん）

HELLO! NEW STAFF
鯉谷さんのひとりごと

聞く仕事の話。 キャリア入職組に



入居者さんに飲み物を渡す富本CW。相手のペースに合わせて、優しい物腰で。

別の法人での勤務を経て、縁あってこの法人にキャリア入職したお二人。介護士としての今までのこと、そして今現在のいろいろを伺いました。

寿幸苑でユニットリーダーを務める富本さん。以前勤めていたのも、今と同じくユニット型の特別養護老人ホームでした。「起床、排せつ、食事、就寝、時間はバラバラ。一人ひとりのペースに合わせたケアを大切に。ご本人やご家族の希望を第一に考え、自由に過ごして頂いていた所でしたね」(富本さん)。当時入職2年目でユニットリーダーに任命され、周りは年上の先輩ばかり。右も左も分からず、がむしゃらに頑張ったそうです。「ずっと相談していた主任に『富本くんには介護の才能がある。自分の親も富本くんにみてもらいたい』と励ましてもらいました。この経験があるから、今の自分があると思います」(同)。同じくキャリア入職組の山口さんは、従来型の特別養護老人ホーム勤務を経てライフェル駒川へ。「今の職場は入居者のプライベートな空間が保たれているこ

とや、コミュニティスペースでレクを多数開催していることなど魅力がたくさん。ただ、性質上訪問介護している時以外は入居者さんと関われる時間が少なく、前の職場のように、入居者さんとちょっと散歩に出かけたり、個別的なレクを実施したりなどの取り組みがなかなかできないので、今後はそういった個々のアプローチができるように相談していきたい」と、山口さん。多様な経験を経て今に活かす二人の姿を見られました。



統括施設長 鯉谷さん

会議をしていて何かに行き詰まった時、キャリア入職組の方の前職での経験から知恵をいただくことは少なくありません。いろんな意見が合わさることの大切さを実感しています。

社会福祉法人 浪速松楓会

お話をきいた人 / 特別養護老人ホーム 寿幸苑の富本さん、サービス付き高齢者向け住宅 ライフェル駒川の山口さん



「介護の仕事はチームケア。職員同士の会話も大切に」(富本CW) 職員



感染対策してケアにあたる山口CW

るるる日誌 - 日々のできごと -

1



訪問介護でケアにあたる山口CW。「相談しやすい職員・頼りやすい職員を目指して表情や態度、声のトーンなどを常に意識するように心がけています」。

2



入居者の血圧測定をする山口CW。「入居者さんに『またこの人をお願いしたい』と思って頂けるように会話の内容やケアの仕方を意識しています」。

3



入居者さんに寄り添う富本CW。「忙しい日々の中で業務に追われることもありますが、ひと呼吸を置いて『相手が何を望んでいるのか』感じ取る努力をしています」。

わたしの推し麺（おしめん）

夏バテで食欲がない時も食べやすい我らの味方、麺料理。
今回は職員さんの心に残る逸品と、
現役の推しメン（麺）を教えてくださいました。

聞いた人：ライフエル駒川、寿幸苑、
GH・小規模サボテンの花の職員さん

グループホーム サボテンの花の
今前田さんが紹介してくれたのは
大阪の近鉄布施駅近くにあった
「鯛ラーメン 銀次、ぶるっと。」の
鯛ラーメン。「友人の勧めで食べ
に行きました。最後に食べる鯛茶
漬けがすごく美味しかったです」



鯛ラーメン 銀次、ぶるっと。
の「鯛ラーメン」(大阪府)



【 答えてくれた人 】 -----
グループホーム サボテンの花の介護士・
今前田 順さん。2014年から働き、現在は
早出勤務の固定で日々テキパキと業務をこ
なされているそうです。

「予備校に通っていた頃によく友達
と食べに行きました。今も変わらぬ
味わいです。太い麺にアツアツの
あんがのっけていて、あわてて食べる
と口の中が大変なことになってしま
います。ガリガリからシナシナまで
食感の変化を楽しめる一皿です」



上本町にある南海飯店の
「かたい焼きそば」(大阪府)



【 答えてくれた人 】 -----
寿幸苑で言語聴覚士として勤務する**玉元良一
さん**。「最近の外に食べに行くことは少なく、家
で料理をします。手軽に美味しく作れるメニュー
を探しては試しています」



麵場 田所商店の「北海道
味噌らーめん」(大阪府)

「北海道味噌らーめんのほか信州
や九州の味噌もあり、季節によつて
その他地方の味噌らーめんも楽し
めます。気分に合わせていろいろ楽
しめるのでらーめん好きの僕より妻
の方がハマってしまい、今では週1
回位のペースで食べに行きます」

【 答えてくれた人 】 -----
ライフエル駒川の介護士・**蜜田 哲典さん**。
「僕は料理が苦手なので月に数回外食や出
前で楽しんでいます。お店の人と話をするの
が好きで、時々妻から注意を受けています」



蕎麦処りきの
「ざるそば」(長野県)

「そばが好物で、長野県白馬村
に行くとき必ず地元のそば処へ行
きます。『りき』はそばの量を150g～
500gと選ぶことができ、その喉
腰の良さにいくらでも食べられます。
ここは『二八そば』ですが、『10割
そば』も隣の店で食べられます」

【 答えてくれた人 】 -----
小規模多機能型居宅介護サボテンの花で
管理者を務める**山口 純子さん**。「年に1度の
癒やし旅のため、日々がんばっています」と
話してくれました。



「兄が京丹後市に住んでいた頃連れ
て行ってもらいました。山奥にあり、
店内は大きな囲炉裏がありゆつくり
時間が過ぎていく、おばあちゃん家
的な空間。手打ちの細めな蕎麦で
コシがあつて美味しい。囲炉裏で
焼いてくれるイワナの塩焼きも◎」



石臼そば 天風の
「ともえ蕎麦」(京都府)



【 答えてくれた人 】 -----
寿幸苑の管理栄養士・**新家 彩乃さん**。「最近
一番嬉しかったのは、SEKAI NO OWARIの
ドーム ツアーに当たったこと。5年前から毎年
LIVEに行っていて、毎回魅了されています!」

「LIVE終了後、遅くまで開いている
お店を調べて行きました。メニュー
を見てもどれが良いのか決められ
ず、周りを観察して同じものを注文。
あつあつのスープで美味しかったです。
替え玉もしたかったんですが、
恥ずかしくてやめました」



鶏白湯専門店つけ麺まるや
の「つけ麺」(福島県)



【 答えてくれた人 】 -----
ライフエル駒川の介護士・**勝田 理恵さん**。
「去年からひとり暮らしを開始。家電などを
購入しましたが、使用せずダンボールのまま
押し入れに置いてあるものもあります」

各事業所で、ときには外にとびだして、最近行なわれたさまざまな活動を紹介します。

1 作る楽しさも味わう たこ焼き

日時：6月14日（火） 場所：GH サボテンの花

何かする際に職員が声かけしなくてもご自身から寄って来られ、率先して手伝ってくださる入居者さん。サボテンの花最高齢の104才(!)ですが、この日もおやつの時間たこ焼きピックを手にたこ焼きを焼いてくださいました。



2 「ケアマネさんのお悩み解決セミナー」開催

日時：6月21日（火） 場所：居宅介護支援事業所

オンラインとリアルの同時開催で「ケアマネ実務に関するお悩み解決セミナー」を行ないました。当日はあいにくの雨でしたが、Zoom（オンライン）では30名以上と沢山の方が参加。良い勉強の機会になりました。



3 夏の風物詩、流しそうめん

日時：6月21日（火）～ 場所：寿幸苑

恒例の流しそうめん大会を各フロアで開催。涼やかに流れるそうめんを前に、「ゲットするぞ!」とタイミングを見極め張り切る入居者さん。応援で盛り上がる職員さんとともに、美味しい昼食時間になりました。



4 ヤクルトさんと健やかな交流

日時：9月2日（金） 場所：ライフェル駒川

施設玄関で入居者さんが職員さんと話していると、偶然ヤクルトさんが前を通過。「久しぶりに飲みたい!」との声を受け、購入を始めました。明るいヤクルトさんと接して、いつも元気もらっているそうです。



Hello! NEW STAFF



ケアワーカー
平田 愛さん
(寿幸苑)



ケアワーカー
李 威さん
(GH サボテンの花)

AND
MORE!

ケアワーカー
加賀田 順子さん
(ヘルパーステーション)

ケアワーカー
武田 秋代さん
(小規模サボテンの花)

出身	大阪府寝屋川市	中国
好きな食べ物	白米	和食
好きなこと・特技	高校野球、麻雀	剣道

※6月～7月末の入職者を紹介しています

SNSも更新中!

浪速松楓会のいろいろな情報を、ゆるーく発信中! 社内報では伝えきれない日常の様子や取り組みを紹介しています。気軽にのぞいて、気が向いたらイイネしてください♪



鯉谷さんの



ひとりごと

No.017

大海原にて

私たちの法人が大海原に繰り出す大きな船だとすると、僕の大きな役割の一つはマストの上に登って双眼鏡で遠くを見ながら私たちが進む先に障害になりそうな大きな岩や嵐が来ないかなどを見張り、何か見えたら事前に対策を考え実行することです。いま、介護業界はいくつもの大きな嵐に直面しているような状況です。従来から分かっている少子高齢化から来る2025年問題に加えて、長引くコロナの問題、戦争や政府の金融政策の結果起きている大幅な物価高の問題にも直面しています。今回の参院選の結果

や安倍首相が亡くなったことが、これらの嵐をさらに大きくすることに繋がらないことを祈っています。当たり前ですが、どんなに外の状況が変わろうと入居者さんにとって大切なことは変わらないし、職員にとって大事なことは全く変わりませんし、法人が進む方向性は変わりません。ただ、私の能力不足により皆さんにご迷惑をかけてしまっていることも多々あるかと思います。大きな方向性は変わりませんが、少しでも嵐の影響を抑えながら、皆さんが安心して航海を続けられるような環境を作っていけるように頑張ります。